

つながりサポート事業 【滋賀県草津市】

個別事業費	4,269千円
交付金額	3,174千円

地域の実情と課題

本市は、人口移動が転入が転出より多いことや、転入者は、若者や子育て世代が多いことが特徴である。
 草津市男女共同参画センターで実施している「相談窓口」の相談内訳は、DVや家族関係の相談が増加している。転入者の若者や子育て世代が、引っ越しにより新しい環境で相談できる相手が身近に居ないことによる孤独・孤立が考えられる。

事業の特徴

- ・生理用品等の提供を通じて、貧困・孤立・孤独により不安を抱える女性に各種サービスの情報提供を行うとともに、地域の支援につなげるなど寄り添った支援を行う。事業は草津市社会福祉協議会に委託し行った。
- ・転入者が多いという本市の特徴から孤独・孤立を防ぐため、居場所(女性限定サロン)づくり(親子で取り組めるもの等、幅広い年齢層でも参加できるワークショップを同時に実施)を行う。事業は市民活動団体「まちのコミュニティハブ ツナグ」に委託し行った。

事業の効果

- ・生理用品の提供数、提供窓口ともに前年比で増加したため、より多く、より広く生理の貧困に対応できたと評価できる。また、女性の生理に関する基礎知識を習得できる研修会、関係機関連絡会議を開催し、提供窓口の支援能力向上、意識啓発を行えた。
- ・女性向けイベントの開催実績が多数ある市民団体と協働で実施することにより、あらゆる女性が参加できるジャンルに富んだイベントを開催した。前年比で参加人数は微減となったが、同センターの相談事業へ積極的な連携も行い、参加者との相談できる関係構築につながった。

目的・目標

- ・生理用品の提供を通じた相談窓口や各種サービスの提供
 目標: 800セット
 実績: 約660セット(昼用20個 + 夜用9個 = 1セット) 個装18,819個(約セット516相当)
- ・女性の居場所づくりへの参加者(6回)
 目標: 96名 参加者: 82名

連携団体

- ・草津市社会福祉協議会…事業の企画・運営・課題整理
- ・市民活動団体まちのコミュニティハブ ツナグ…事業の企画・運営
- ・学区まちづくり協議会(2学区)…情報共有、各種支援の情報提供
- ・学区社会福祉協議会、民生委員・児童委員、ボランティア…最前線の支援状況の情報提供
- ・フードバンク滋賀…生理用品、食料品の提供を通じて、各種支援情報の提供を協力いただいた
- ・事業者…生理用品の寄付協力
- ・マザーズジョブステーション等…就労相談等

今後の課題

- ・つながりサポート事業について、生理用品提供拠点の新設や、既存の生理用品提供拠点における、担当職員の入れ替わり等が発生し、ネットワーク全体の事務ノウハウ及びケース対応力の向上と、それらの継承体制の確保が課題として浮き彫りになった。そのため、知識経験の全体共有及び保持定着ができる取り組みを行う必要がある。
- ・女性の居場所づくり事業について、多様な内容のワークショップを織り交ぜて開催したため、様々な層の方が参加されたが、その反面で、開催回数ごとに参加者の嗜好が分かれ、連続参加率に難が残った。貧困・孤独・孤立など不安を抱える女性の居場所となるよう、今後は連続参加につなげられるワークショップ体系の設定が必要。

事業の概要

①つながりサポート事業

◆生理用品の無償提供

窓口・交流の場で無償提供するとともに、必要な対象者に届けられるよう民生委員や社会福祉協議会の相談や他の相談機関と連携する。

市内小中学校への無償提供、社会福祉協議会の他のサービスや相談、他の相談窓口につなげたり、交流の場や就労に関する情報提供をするなど、提供をきっかけにした支援を行う。令和7年度は図書館トイレに相談窓口の案内カードとセットにした生理用品を通年設置し、加えて6月の「男女共同参画週間」および、11月の「女性に対する暴力をなくす運動」啓発週間にキラエ草津（男女共同参画センターおよび、社協の入居する駅前複合施設）内トイレにも設置を行った。

提供実績

- キラエ草津内と市役所内の関係相談窓口12カ所、ハローワーク、地域まちづくりセンター等
660セット（1セット＝昼用20個＋夜用9個）
- キラエ草津内トイレ（6月、11月）個装 902個
- 図書館 個装 722個
- 市内公立小中学校 20校 個装 17,195個
- ◆居場所づくり事業 令和3年度から継続して、市内学区社協の拠点にて居場所づくりとしての事業を実施した。
 - レディースカフェ 週1～2回、計43回
 - ワークショップ 年間3回 延69名参加
 - 明るい不登校の会 計10回
- ◆令和4年9月1日より、草津市役所内にて生理用品の寄付回収開始
- ◆関係機関会議の開催
相談機関の連携会議を開催し、情報共有を行った。（10月、2月の2回開催、21の所属、関係機関等が参加）
- ◆市内学区社会福祉協議会、民生委員児童委員等を対象にした研修を行った。
令和7年10月7日
テーマ：あなたの隣の「声にならない課題」～生理について知る・支える～（54名参加）
講師：杉山 伸子さん（由良産婦人科小児科医院 産婦人科医 Mimosasa代表
みんなの保健室～にじらぼ～代表）
- ◆フードバンク事業との連携 フードバンク事業の中で食料品とともに生理用品を提供した。

②女性の居場所づくり事業

- ◆2か月に1回居場所（女性限定サロン）を開催（気軽に来れるよう、ワークショップ等同時開催）
延82名が参加



事業周知のぼり(提供拠点やトイレに設置)



個包装提供BOX(図書館トイレ等に設置)



女性限定サロン チラシ